



ダイヤモンド Diamond

ダイヤモンドのように、
キラキラと輝くみんなへ願いを込めて



着任式・歓迎式 あいさつの大切さを次の世代へ



4月8日(水)に着任式と歓迎式がありました。着任式では、新しく東中の職員として勤務することになった先生方の紹介がありました。旭中から異動された松嶋先生の話で、東中の生徒は大きな声であいさつをしてくれるから気持ちが良いということをおっしゃっていました。私も朝、教室へ窓を開けに行くときに、生徒に会って「おはようございます。」と声をかけてくれる人が多くなりました。すがすがしい朝に、気持ちの良いあいさつでさわやかな気分で一日を始められるのがうれしいものです。ぜひ、たくさんの人にあいさつをするようにして、さわやかな気持ちで朝を迎えましょう。

箏曲部と吹奏楽部による演奏がありました。とても上手だったので、いつの間にか聴き入っていました。2Dには上手に演奏していた箏曲部の上村菜摘さん、西山由里那さん、吹奏楽部の堀出奏月さんがいます。普段の練習の成果を出せたのではないかと思います。



さて、1年前にみんなが東中に入学してきたように、新1年生が入学したことで後輩ができました。後輩と接するのは、多くが部活のときだと思います。1年生の体験入部は、4月14日(火)~22日(水)の16:50終了17:00下校になります。先輩として、後輩に見せる姿を考えて行動しましょう。準備や片付け、部活のルールなど分からないことばかりです。心を広く、後輩に教えてあげられるとうまくいくかもしれません。そのなかでも特にお願いしたいことがあります。それは、最初に取り上げたあいさつです。後輩は先輩の姿を見て成長していきます。大きな声でさわやかにみんながあいさつすることで、後輩も同じようにあいさつするようになります。気持ちを込めて「おはようございます。」「こんにちは。」とあいさつしましょう。そんな先輩の姿を、次の世代へバトンを渡してほしいと思います。そして、憧れられる先輩になってください。

